

盛岡はこんなところ

盛 岡市は、岩手県のほぼ中央に位置する人口約30万人の県庁所在地で、昭和57年に東北新幹線が開通して以来、北東北の中核市として発展しました。古くは「不来方（こずかた）」と呼ばれておりましたが、近世初頭に南部氏が城を築く際、繁栄する緑の杜にちなんで「盛岡」と改められました。その後、杜陵（「もりおか」の当て字で「とりょう」と読むのが一般的）とも呼ばれるようになりました。その名の通り、盛岡は自然豊かでありながらも、古き良き城下町の風情が漂い、閑雅さと活気がほどよく調和している街です。明治期以降、新渡戸稲造、米内光政、金田一京助、原敬をはじめ、多くの人材を輩出しました。街は戦災、震災に遭わなかったことで、明治期から大正期につくられた建物が現存します。例えば、岩手銀行赤レンガ館は明治44年に落成、平成24年まで営業していました。東京駅の設計で知られる辰野金吾によるもので、東北地方に唯一現存する作品です。米ニューヨークタイムズ紙がR5年1月12日に発表した「2023年に行くべき（世界の）52か所」で、盛岡市が選ばれました。



交通のご案内

■ JR東北・秋田新幹線、IGR（いわて銀河鉄道）
「盛岡駅」下車、徒歩4分

■ 東北自動車道・盛岡ICから車で8分

JR盛岡駅まで

■ JR仙台駅から0:39（はやぶさ）

■ JR秋田駅から1:25（こまち）

■ JR新函館北斗駅から1:46（はやぶさ）

■ JR東京駅から2:10（はやぶさ）

■ いわて花巻空港から0:45（アクセスバス）

駐車場（有料）のご案内

<https://www.aiina.jp/soshiki/2/21.html>



第65回 高圧討論会

日時 2024年11月13日（水）～15日（金）

会場 いわて県民情報交流センター

アイーナ aiina

盛岡市盛岡駅西通り1丁目7番1号

主催 日本高圧力学会

講演募集分野

高圧力の科学と技術に関する次の分野

■ 固体物性、■ 材料化学・固体反応

■ 流体物性・流体反応・溶液、■ 生物・食品

■ 地球科学、■ 衝撃圧縮、■ 高圧装置・技術

■ シンポジウム

実行委員会

中山敦子（委員長）、中西良樹（副委員長）

岩手大学理工学部

〒020-8551 盛岡市上田4-3-5

Email: atsuko@iwate-u.ac.jp



会場案内



第65回高圧討論会メイン会場／aiina 8F

■ 一般講演会場

8F 803、804(A)、804(B)、812 (各150人収容可)

■ 企業展示会場

8F 810 (77m²、壁に面が窓)、811 (73m²)

備え付け備品：各室とも、ホワイトボード

スクリーン (120cm) テレビ端子 (同軸)

その他、ポスターボード、プロジェクターの貸出あり



8F 803



7F 小田島組☆ホール

■ 総会、講演会会場

7F 小田島組☆ホール (420席)

■ ポスターセッション会場

5F ギャラリーアイーナ (A0ポスター 65枚掲示可)

その他、箱形ポスターボードの貸出あり

■ 事務室、会議室

8F 805室



8F 810



5F ギャラリーアイーナ